

第8回 宍粟市千種幼保一元化協議会 次第

日時：平成26年6月2日(月)午後7時00分～

場所：センターちくさ 3階 中ホール

1. 開 会
2. あいさつ
3. 委嘱状の交付
4. 自己紹介
5. 会長、副会長の選考
6. 会長あいさつ
7. 部会の構成について
8. 協議事項等
 - (1)これまでの確認事項
 - (2)部会における協議
 - (3)全体協議
9. その他
 - 次回開催日程:
 - 内容:
10. 閉 会

会 議 録

会 議 の 名 称	第8回宍粟市千種幼保一元化協議会	
開 催 日 時	平成26年 6月 2日（月）午後7時00分から午後9時00分	
開 催 場 所	センターちくさ 中ホールほか	
議長（委員長・会長） 氏 名	越岨唯夫	
委 員 氏 名	（出席者）磯崎伸彦、大橋香奈、立尾優子、 中村雅亘、内海真一、山本孝幸、小野嘉昭、 山田沙織、鎌田由佳、岡 徳子、船曳由紀、 田住 学、阿曾茂夫、林 御吉、井口靖規、 清水精一、鈴木正敏	（欠席者）奥田香里
事 務 氏 局 名	教育委員会事務局：西岡教育長、岡崎部長、楳谷次長 こども未来課：田村課長、中尾副課長、福井副課長、大谷係長、 山内主査	
傍 聴 人 数	9名	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	<input checked="" type="checkbox"/> 公開・非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	<p>（議題及び決定事項）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員長に越岨唯夫氏、副会長に林御吉氏を選任。 2 部会の構成員について、事務局案どおり決定。 3 引き続き、千種杉の子保育園職員の各部会への参加を認める。 4 これからの基本的な協議の進め方について、事務局案どおり決定 （各部会の協議事項等について） <ol style="list-style-type: none"> 1 総 務 部 会 <ol style="list-style-type: none"> （1）決定事項 <ol style="list-style-type: none"> ア 部会長：磯崎伸彦 副部会長：小野嘉昭 イ PTA・保護者会組織（会則案）について、園の名称等の未 決定部分は空白の状態決定。 （2）継続審議 協定書の締結内容について 2 幼児教育・保育部会 <ol style="list-style-type: none"> （1）決定事項 部会長：田住 学 副部会長：岡 徳子 （2）継続審議 今後の協議事項として、環境整備部会との遊具及 び給食とのすり合わせ、子育て支援機能、保育サー ビスと保育時間、勤務する職員体制の五つを確認 3 環境整備部会 <ol style="list-style-type: none"> （1）決定事項 部会長：大橋香奈 副部会長：山本孝幸 （2）継続審議 遊具について、給食の取扱いについて 	

(会議の経過) 第8回宍粟市千種幼保一元化協議会

発言者	議題・発言内容
事務局	<p>(「7. 部会の構成について」、事務局が委員の配置を提案)</p>
会長	<p>事務局から提案のあった部会の構成について、これでよろしいか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>それでは、協議事項等に移らせていただく。</p>
事務局	<p>(「8. 協議事項等(1) これまでの確認事項」について、事務局が資料を基に経過を説明)</p>
会長	<p>このことについて、何か質問及び意見はないか。</p>
委員	<p>資料 P. 2 「平成 25 年度宍粟市千種幼保一元化協議会検討状況」の中で、平成 25 年度第 2 回協議会のうち総務部会の通園方法について、通園バスと保護者の送迎のほかに、徒歩の選択肢があったと思う。</p>
事務局	<p>お見込みのとおり。</p>
委員	<p>今、幼稚園では、小学校と一緒の通学バスを利用しているが、認定こども園が開設されれば、別の通園バスで通うことになるのか。小学校と幼稚園の両方に通わしている保護者としては、同じ一台のバスで利用したい。</p>
事務局	<p>具体的なことについては、今後、検討したい。</p>
委員	<p>第 6 回協議会の短時間部の保育料について、「現行の公立幼稚園保育料に準じる」となったが、保護者としては準じることに希望はしているものの、私立が公立の保育料に準じることになれば運営が大変かと思う。それに対して市の補助はあるのか。</p>
事務局	<p>短時間部の利用者負担については、公立幼稚園に準じたいと思う。一方で運営主体については、事務局としても保育料が少なくなるのに、そのまま運営をお願いするようなことは無理があるので、何らかの対策は講じる。なお、平成 27 年度から新法が施行されるが、それに伴い市全体で保育料の見直しをしなければならない。</p>
委員	<p>前年度、千種杉の子保育園の職員を、それぞれの部会に参加させていただいていたが、今年度についても参加させていただいてよろしいか。</p>
会長	<p>千種杉の子保育園職員の各部会への参加について、異議はないか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
委員	<p>資料の中で決定事項に網掛けがされているとのことだが、第 5 回幼児教育・保育部会の「教育課程試行要領について」、既にカリキュラムができあがり実際に行っているので、決定事項でいいと思う。同様に、第 6 回の「保・幼・小の接続期の係る連携カリキュラムについて」も決定事項でいいと思う。</p>
会長	<p>二点の変更があったが、これでよろしいか。</p>
委員	<p>(異議なし)</p>
会長	<p>他に、何か意見はないか。</p>
委員	<p>委員の委嘱について、前年度の委員を引き継ぐかたちで協議を行うことになるのだが、多くの委員が交代されている。規則で協議会委員は 20 人以内となっているので、1 人の枠が残っている。今後、協議を進める上で必要となれば、また協議会で認められれば、年度途中でもいいから前年度委員の中から補充することは可能か。</p>
事務局	<p>補充することは可能だが、委嘱がなくても規則第 6 条第 4 項で、会長が認めれば関係者の出席を求め意見を聞くこともできる。どちらがよいかは、協議会で</p>

会長 委員	<p>考えていただきたい。</p> <p>他に、何か意見はないか。</p> <p>第3回幼児教育・保育部会の「養護教諭又は看護師の配置について」が決定事項となっているが、募集のことも視野に入れているのか。同様に、今後の協議予定に含まれている給食についても、人員が必要になってくるかと思う。来年4月に間に合うよう、調理員が何人必要か等も影響してくるので、事務局は、いつまでに給食の協議を終えなければならないのか、目途を立てているのか。</p>
事務局	<p>給食については、自園方式にするのか、給食センター方式にするのかによって人数も変わってくるので、早急に方向性を決める必要がある。養護教諭又は看護師については、市としても配置していただきたいので、千種杉の子保育園と協議を進めていきたい。</p>
委員	<p>決定事項として上がっている中で現在も協議が続いているということは、「ここは、もうちょっとどうかな」という点があれば、提案をしてもいいのか。決定事項はあくまでも決定事項なのか。</p>
会長	<p>決定事項は、大事にしていきたい。それが、また基に戻って協議するということでは、意見がなかなかまとまらない。本日、事務局から決定事項としてまとめていただいたが、今ここで意見、質問等があれば、できるだけ答えさせていただければと思う。</p>
委員 会長	<p>(意見なし)</p> <p>それでは、資料 P. 5 「これからの基本的な協議の進め方について (案)」とあるが、提案どおり市と杉の子保育園で、実務面での協議を行い、具体案を掲示し、協議会として承認をいただく形で進めたいと思う。この方向でよろしいか。</p>
委員 会長	<p>(異議なし)</p> <p>それでは部会に分かれ、それぞれ部会長、副部会長を選任した後、協議を進めていただきたい。</p>
会長 委員	<p>(各部会に分かれて協議)</p> <p>それでは、各部会から報告をお願いする。</p> <p>総務部会では、部会長及び副部会長を選任した。「PTA・保護者会組織について」「協定書の締結内容について」の協議を行った。「PTA・保護者会組織について」は継続協議となっているが、今回は第5回総務部会を踏まえた会則(案)ということで協議を行った。園名や会名が未決定のため、一部、空白にはなっているが、確認した結果、この内容で全体会に提案することに決定した。「協定書の締結内容について」は、今後も検討しなければならない項目が出てくると思うので継続協議にはなるが、早急に検討する必要がある法的に定められた「運営主体が認可を受けるための部分」と、地域で検討する「四者協議としての部分」を分けて協議する方がいいのではないかと意見があった。具体的なことについては、今後、協議を進めていく。</p>
委員	<p>幼児教育・保育部会では、部会長及び副部会長を選任した。大きく二つの項目について、確認を行った。一つ目に「今後の協議の見通し」ということで、本部会における協議事項として「環境整備部会との遊具及び給食の取扱いに関する協議」が、昨年度から積み残していることを確認した。二つ目に具体的に協議しなければならないこととして、「子育て支援機能にどのような機能が求められるか」、また事務局から協議予定(案)として掲示された「こども園で実施する保育サービスと保育時間」「こども園に勤務する職員体制」があること</p>

	<p>を確認した。幼児教育・保育部会では、五つの協議事項について協議を進めていく。なお、先日、教育課程、カリキュラム試行の進捗状況について、確認を行った。その旨、幼児教育・保育部会で報告させていただいたが、私個人的な感想として、千種幼稚園及び千種杉の子保育園ともにとっても精力的にされていた。兵庫教育大学准教授のご指導のもとで、平成 27 年度の開園に向け無理なく移行できるよう、改善や修正を繰り返しながら進めていきたい。今後も准教授には、公開保育にも参加を予定していただいているので、よろしくお願いしたい。</p>
委員	<p>環境整備部会では、部会長及び副部会長を選任した。遊具については、来年 4 月に認定こども園を開園するためにも 6 月中には設計を完了する必要があるとのことで、予め千種杉の子保育園から幼児教育及び保育する上で必要と考えられる遊具を選定していただいた旨、事務局から報告があった。千種杉の子保育園長からも、選定理由を説明していただいた。これまでの意見も踏まえ屋外遊戯場が狭くならないよう事務局の方で検討した結果、今回、配置図として提案された。次回は、給食の取扱いについては、幼児教育・保育部会と合同で協議を行い、すり合わせをしたいと考えている。</p>
委員	<p>遊具については、幼児教育・保育部会の中で兵庫教育大学准教授から助言はいただいている。このことについては、事務局の方で記録していただいているので、それを参考にさせていただきたい。</p>
会長	<p>環境整備部会としては、遊具は決定事項なのか。</p>
委員	<p>一応、「案」の段階である。</p>
事務局	<p>遊具設置のおおまかな方向性（設置場所及び遊具の種類）を、環境整備部会で確認させてもらった。</p>
会長	<p>このことについては、全体会で皆さんの意見を聴く方がいいと思うので、次回、時間を設け確認を取りたいが、よろしいか。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>
会長	<p>何か、意見等はないか。</p>
委員	<p>直接、協議会には関係ないが建設予定地について、河川土砂を搬入して土地を埋め上げたが、すぐに建物を建てるとなると地盤沈下の心配があるが、大丈夫なのか。</p>
事務局	<p>河川土砂を搬入して土地を埋め上げただけである。今後、造成工事に移るのだが、工法的には地盤を安定させるため、セメント系の薬剤を土に混ぜ合わせながら締め固めを行うので問題ない。</p>
会長	<p>それでは、本日の協議内容は以上なので、この後は事務局にお願いする。</p>
事務局	<p>次回の日程だが、会長及び千種杉の子保育園と調整しながら決めたいと思うので、後日、案内させていただく。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。